

2016 年度 日本生態学会自然再生演習

見せます！
自然再生の
“舞台裏”

社会の理解を拡げるための 共感力養成講座

地域の豊かな自然を再生し、守り、伝えていくためには、様々な人に理解を呼びかけ、多くの協力を得ていくことが必要です。この講座では、自然再生事業を立ち上げ、推進してきた仕掛け人たちを講師に招き、そのノウハウを余すことなく提供します。また北広島町で展開される国内先進事例の現場を巡ります。

志を同じくする参加者全員で意見交換しながら、一人一人の事業計画をまとめていく、ワークショップ形式の2日間連続の講習会です！

こんな
共感力が
身につきます！

- 社会に共感される提案書の作り方
- 関係者や社会の理解を得る手順
- プロジェクトの問題点や解決策の整理方法

日 程： 2016 年 7 月 2 日（土） 13：00-18：00 ・ 3 日（日） 9：00-15：00

場 所： 芸北文化ホール（広島県山県郡北広島町川小田 75）

定 員： 20 名（先着順 ※申し込み多数の場合、お断りすることがございます。）

参加費： 5,000 円

講 師： 岡野隆宏（環境省 自然環境局 自然環境計画課）

朱宮丈晴（公益財団法人 日本自然保護協会 自然保護部）

白川勝信（北広島町立 芸北 高原の自然館）

橋本佳延（兵庫県立 人と自然の博物館）

鎌田磨人（徳島大学大学院 理工学研究部）

行政、NPO・NGO、研究者、学生、教員・・・
どんな立場の方でも大歓迎です！

申込締切

2016 年

6 月 21 日（火）

詳しくは裏面を
ご覧ください！

※全日程を受講された方には日本生態学会より受講証明書を発行します。



主催：一般社団法人日本生態学会

後援：北広島町

協力：環境省自然環境計画課、日本自然保護協会、北広島町立 芸北 高原の自然館、兵庫県立 人と自然の博物館

社会の理解を拓げるための共感力養成講座

あなたが後世に残したい豊かな自然を保全するためには、生物学の知識だけでは対処できない様々な課題を解決する必要があります。生態系の規模にかかわらず、保全に取り組み人たちは必要な人材、物資、資金をどのように確保・運用するかに苦心し、手探りの状態でもがいています。

これらの状況を乗り越えるために、課題の整理方法や、社会からの共感を呼び込むための技術を身につけて、生物多様性保全事業の必要性を社会と共有することで、保全活動をもう一步前進させませんか？

講座では保全・再生事業を成功に導くためのプロセスを知るとともに、社会提案に必要な情報整理・発信術を仲間とともにワークショップ形式で学びます。二日目は北広島町で展開されている自然再生事業地を巡り、国内先進事例の現場を体感します。

プログラム：初日（7月2日（土））

開会あいさつ（13:00～）

鎌田 磨人

（一般社団法人日本生態学会生態系管理専門委員会 委員長／徳島大学大学院理工学研究部 教授）

趣旨説明（13:05～）

橋本 佳延

（一般社団法人日本生態学会生態系管理専門委員会 幹事／兵庫県立人と自然の博物館 主任研究員）

演習1（13:20～）

生物多様性課題解決策を社会に実装するには？

白川勝信（北広島町立 芸北高原の自然館 主任学芸員）

演習2（14:40～）

ブラッシュアップのためのグループディスカッション

各人のプランをブラッシュアップするために必要な要素やその調達方法、それらのマネジメントのあり方などについて議論し、共感をよぶプラン作成術を身につけます。

全体ファシリテーター：橋本佳延

グループファシリテーター：鎌田磨人、白川勝信、岡野隆宏（環境省 自然環境局 自然環境計画課 保全再生調整官）、朱宮丈晴（財団法人日本自然保護協会 自然保護部エコシステムマネジメント室室長）

講評（17:30～17:45）

自然再生を支える人のネットワークづくり

鎌田 磨人（徳島大学大学院理工学研究部 教授）

グループ振り返り（17:45～18:00）

会場：

芸北文化ホール

〒731-2323 広島県山県郡北広島町川小田75

アクセス：

● 中国自動車道 加計スマートICから（約40分）
国道191号、国道186号経由。

● 中国自動車道 戸河内ICから（約40分）
国道191号、県道11号経由。

● 浜田自動車道 大朝ICから（約45分）
県道5号、県道79号、県道40号、
国道186号経由。



2日目（7月3日（日））

先進事例現地見学会

広島県北広島町の雲月山（山焼きによる草原再生の現場）および霧ヶ谷湿原（環境省自然再生事業地）などの現場を訪問し、事業運営のキーパーソンに運営のポイントについて解説いただきます。



※ 9：00開始、15：00解散を予定しています。

※※ 事務局で用意するバスを利用して移動いたします。

事前に講師から簡単なワークシートを提供いたします。ご自身の現場の課題をワークシートに記入し、印刷したものを当日ご持参ください。

初日プログラム終了後には懇親会（会費制）を予定しています。詳細は申し込み後にご案内いたします。

北広島町内で宿泊施設・2日目の昼食につきましては申し込みいただいた方に事務局からご紹介いたします。（※宿泊費は受講料に含まれません。）



お申し込み：

WEB <http://kokucheese.com/event/index/398881/>

FAX 079-559-2014

受講料 5,000円（初日に徴収いたします。宿泊費は含まれません。）

定員 20名（先着順）

締め切り：6月21日（火）17時までにお申し込みください。

お問い合わせ：

一般社団法人日本生態学会生態系管理専門委員会

幹事：橋本佳延（兵庫県立人と自然の博物館）

TEL & FAX：079-559-2014 E-mail：quercus@hitohaku.jp

当日の連絡先：080-6334-8601（7月2日・3日のみ）

FAX お申し込みフォーム（079-559-2014）

ふりがな
お名前

所属名

ご連絡先

TEL

FAX

E-mail

志望動機・セミナーに対する期待についてお書きください。